

# 問題訂正

地理歴史，公民②『地理総合／歴史総合／公共』

出題範囲：地理総合（新課程科目）

|      |   |
|------|---|
| 訂正箇所 | 18ページ 第4問 問1 図1   |
| 誤    | <p>Figure 1: A combined bar and dot chart showing climate data for three regions (A, B, C). The left y-axis represents the annual temperature range in degrees Celsius (°C), ranging from 0 to 60. The right y-axis represents precipitation in millimeters (mm), ranging from 0 to 450. The x-axis lists the regions A, B, and C. A legend indicates that black dots represent the annual temperature range, dark gray bars represent January precipitation, and light gray bars represent July precipitation. In the '誤' (Incorrect) version, the July precipitation for region A is approximately 120 mm.</p>  |
| 正    | <p>Figure 1: A combined bar and dot chart showing climate data for three regions (A, B, C). The left y-axis represents the annual temperature range in degrees Celsius (°C), ranging from 0 to 60. The right y-axis represents precipitation in millimeters (mm), ranging from 0 to 450. The x-axis lists the regions A, B, and C. A legend indicates that black dots represent the annual temperature range, dark gray bars represent January precipitation, and light gray bars represent July precipitation. In the '正' (Correct) version, the July precipitation for region A is changed to approximately 70 mm, which is highlighted by a dashed circle and an arrow pointing to the text below.</p> |

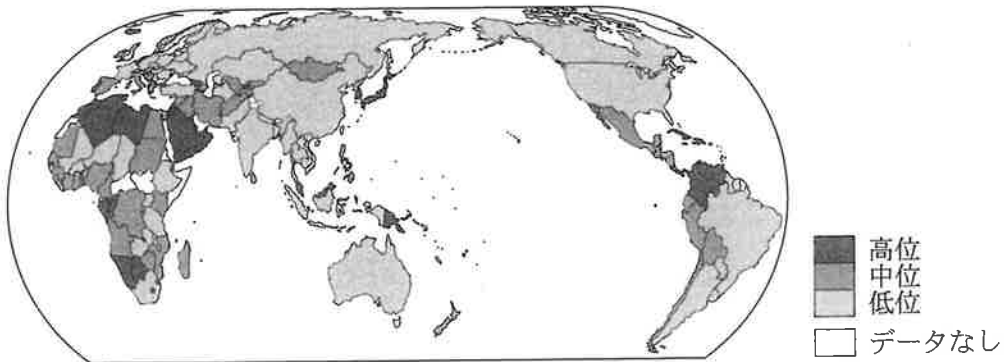
地域Aの7月の降水量を変更した。

# 地理総合

(解答番号  ~ )

**第1問** 食料の生産や消費は、自然環境や生活文化にかかわり、地球的課題にも結びついている。これに関する次の問い(問1～4)に答えよ。(配点 13)

問1 次の図1は、食や健康に関するある指標を示したものである。この指標として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。



統計年次は、2018～2020年の平均または2019年のいずれか。FAOSTATなどにより作成。

図1

- ① 栄養不足人口の割合
- ② 穀物の輸入依存度
- ③ 1人1日当たりカロリー摂取量
- ④ 平均寿命

問 2 次の図 2 中の地点ア～エの周辺における自然環境と農業の特徴について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

102

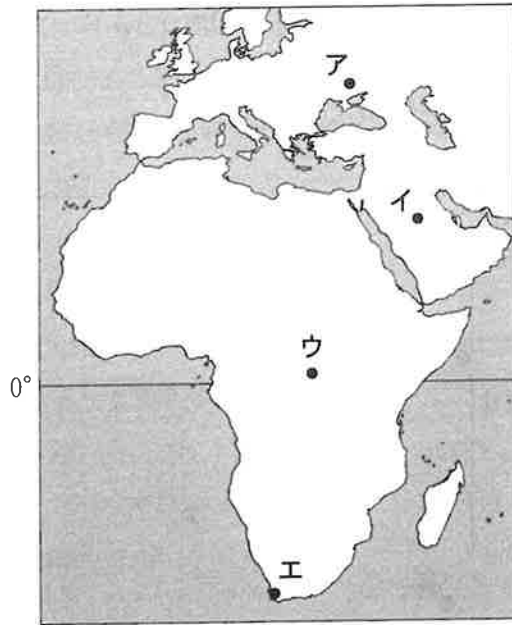


図 2

- ① アの周辺は、降水量の季節変化が少ない冷涼な気候であり、肥沃な土壌をいかして小麦などが栽培されている。
- ② イの周辺は、1年中乾燥する気候であり、オアシスや灌漑施設かんがいを利用してアブラヤシなどが栽培されている。
- ③ ウの周辺は、雨季と乾季が明瞭な高温の気候であり、焼畑によりキャッサバなどが栽培されている。
- ④ エの周辺は、冬より夏の降水量が多い温暖な気候であり、ブドウなどが栽培されている。

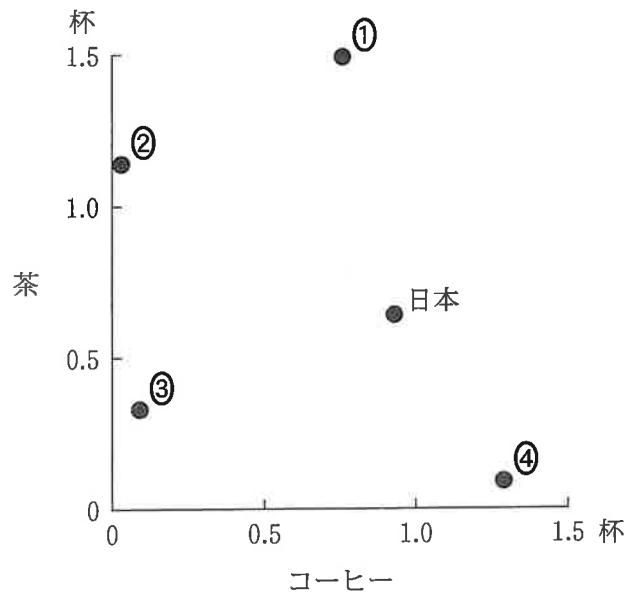
出題範囲：地理総合

問 3 食文化には、地域の歴史的背景や自然環境が反映されている。次の図 3 は、いくつかの国におけるコーヒーと茶の 1 人 1 日当たり消費量\*を示したものであり、①～④は、イギリス、イタリア、インドネシア、中国\*\*のいずれかである。イギリスに該当するものを、①～④のうちから一つ選べ。

103

\*コーヒーは 1 杯 10 g、茶は 1 杯 3 g 換算。

\*\*台湾、ホンコン、マカオを含まない。



統計年次は 2020 年。FAOSTAT により作成。

図 3

問 4 次の表1は、南・東南アジアとヨーロッパについて、イモ類の生産量に占める、生産・収穫から消費までの各段階における食品ロスの割合と、最終的な消費量の割合を示したものである。表1に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 104

表1

(単位：％)

|         | 各段階における食品ロスの割合 |      |      |       |     | 最終的な消費量の割合 | 合計    |
|---------|----------------|------|------|-------|-----|------------|-------|
|         | 生産・収穫          | 貯蔵   | 加工   | 卸売・小売 | 消費  |            |       |
| 南・東南アジア | 6.0            | 17.9 | 7.6  | 7.5   | 1.8 | 59.2       | 100.0 |
| ヨーロッパ   | 20.0           | 7.2  | 10.9 | 4.3   | 9.8 | 47.8       | 100.0 |

統計年次は2008～2010年。FAOの資料により作成。

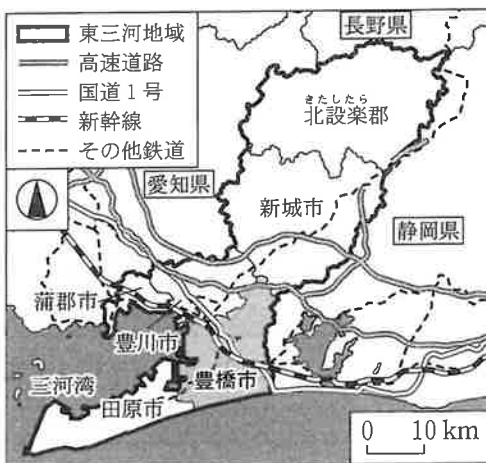
両地域のうち、生産・収穫段階のロスの割合が高いのは、ヨーロッパである。その要因の一つには、①小売業者の定める品質基準に満たない生産物が廃棄されることがある。貯蔵段階のロスの割合は、南・東南アジアの方が高い。その要因の一つには、②高温湿潤な環境下でイモ類の収穫時期が短期に集中し、貯蔵施設が不足することがある。いずれの地域においても、卸売・小売段階のロスの要因の一つには、③小売店で過剰に仕入れた商品を廃棄する状況があげられる。消費段階のロスの割合は、ヨーロッパの方が高い。こうしたロスを削減するために、④フードバンクを通じて必要とする人に食品を提供するなどの取組みがみられる。

出題範囲：地理総合

第2問 愛知県の高校に通うコハクさんたちは、愛知県東部に位置する東三河地域<sup>ひがしみかわ</sup>の調査を行った。この地域調査に関する次の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)

問1 コハクさんたちは、新旧地形図をみていたところ、豊橋市<sup>とよはし</sup>の中心部の市街地が拡大していることに気づいた。次の資料1は、コハクさんたちが、文献を調べたり、後の図1の同範囲の新旧地形図をみたりした際の気づきと問いをまとめたものである。資料1中の下線部a～cについて、正誤の組合せとして正しいものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。 105

資料1



【気づきと問い】(コハク)

豊橋市では第二次世界大戦後、市街地の中に位置していたa 軍用地が公園に変えられるなど、軍事産業で栄えた都市からの脱却が図られた。

↓

戦後は製造業が発展したが、現在その立地はどのように展開しているのか？

【気づきと問い】(レオン)

飽海町<sup>あくみちよう</sup>の北側から豊川<sup>とよがわ</sup>の間の地域では、b 図1中の他地域よりも宅地開発が進んでおらず、遊水地としての機能をもつ治水対策の仕組みがみられる。

↓

洪水や濁水が多い東三河地域で、どのようにして農業が盛んになったのか？

【気づきと問い】(ミイコ)

c 東新町<sup>ひがししんまち</sup>から瓦町<sup>かわらまち</sup>に向かって国道1号は下り坂となっており、かつては街道であった。また、路面電車も開通するなど交通が発展した。

↓

ヒトやモノは、交通によってどのように他地域と結びついているのか？

共通の仮説：立地の優位性や他地域とのつながりが、東三河地域の発展に寄与しているのではないか。

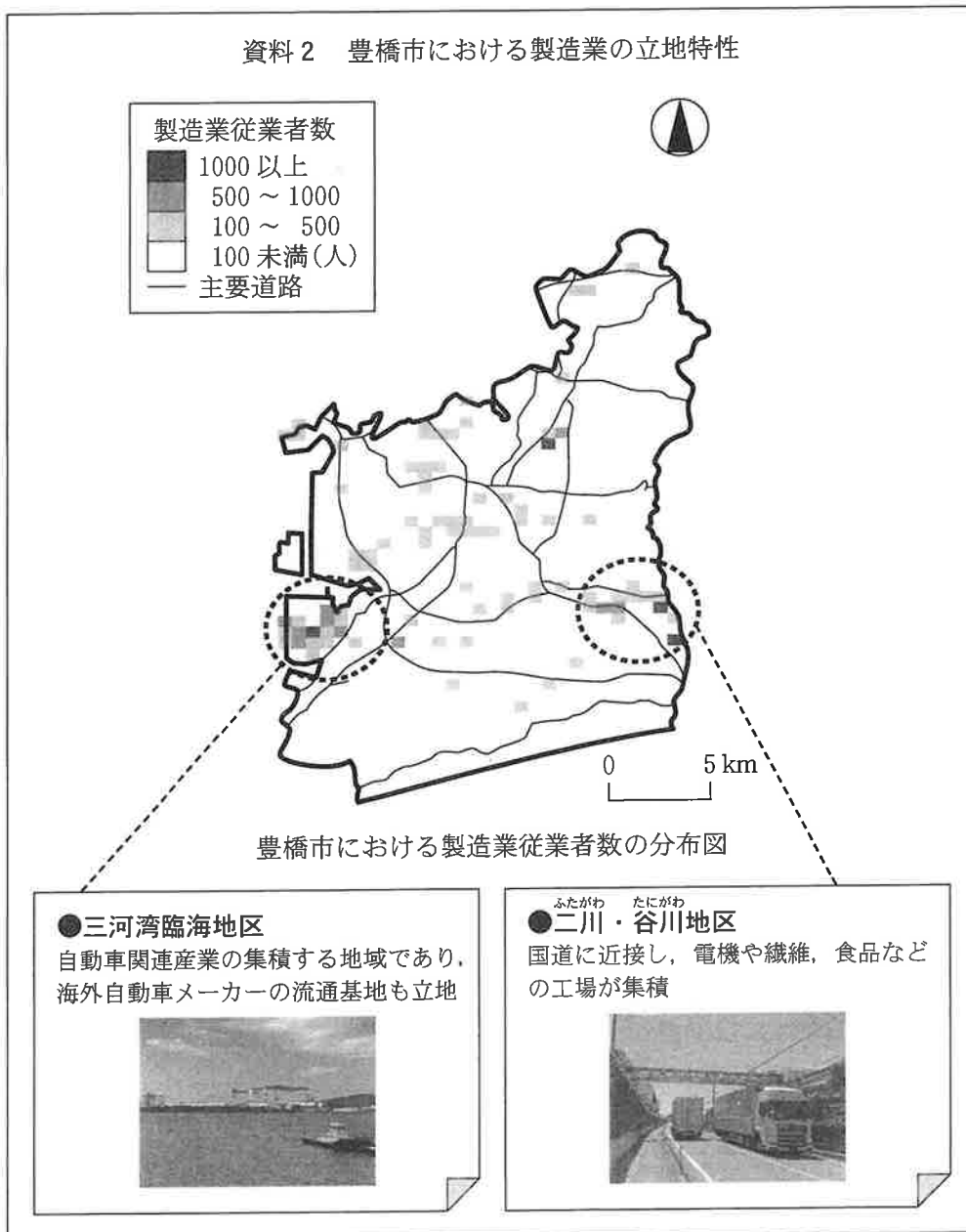


図1

|   | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| a | 正 | 正 | 正 | 正 | 誤 | 誤 | 誤 | 誤 |
| b | 正 | 正 | 誤 | 誤 | 正 | 正 | 誤 | 誤 |
| c | 正 | 誤 | 正 | 誤 | 正 | 誤 | 正 | 誤 |

出題範囲：地理総合

問 2 コハクさんは、自動車をはじめとした製造業の立地特性について調べ、調査結果を次の資料 2 にまとめた。資料 2 をみてコハクさんたちが話し合った会話文中の下線部①～④のうちから、誤りを含むものを一つ選べ。 106



従業者数は、従業地にもとづく分布を示す。統計年次は 2016 年。経済センサスにより作成。



- コハク 「豊橋市の製造業従業者数の分布の特徴を調べるために、GISで500m四方のメッシュを単位とした分布図を作成してみたよ」
- レオン 「豊橋市の製造業従業者の総数は約3.6万人だよ。分布図をみると、①従業者数が1000人以上のメッシュのみで市内の総数の1割以上を占めることから、特定のメッシュへの集中傾向があるね」
- ミイコ 「市内には、港に面した地区と内陸部の地区など、いくつかの工業集積地区があるね」
- コハク 「カードに示した二つの地区は、②従業者数が500人以上のメッシュが連続して分布している点に特徴があるね」
- レオン 「工業が集積する背景には、③輸送や取引にかかるコスト軽減のメリットがあると考えられるね。どうして豊橋市では、これらの二つの地区に集積がみられるのかな」
- ミイコ 「これらの二つのいずれの地区も、主要道路に隣接しているので、④道路の利便性が最も大きな立地要因であると考えられるね」

出題範囲：地理総合

問 3 レオンさんは、東三河地域の農業がなぜ盛んになったのかを探るため、農家への聞き取り調査結果と、地元の図書館で調べた統計などを次の資料3にまとめた。資料3中のア～ウは、キャベツ、米、サツマイモのいずれかについて、1960年と2006年の収穫量を行政区区域別\*に示したものである。作物名とア～ウとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

107

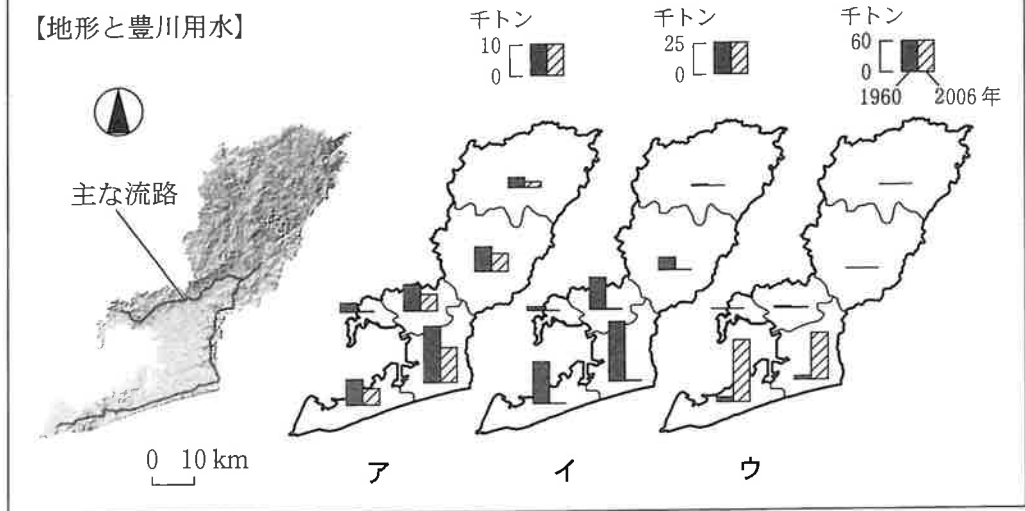
\*2020年時点。

資料3 東三河地域の農業の地域性とその変容

【聞き取り調査結果】

- ・大消費地へのアクセスが向上した。
- ・豊川用水が1968年に開通したことで、栽培する作物が大きく変化した。
- ・東三河地域内では、地形や気候の違いによって作物の収穫量は異なる。

【各作物の1960年と2006年の収穫量】



『愛知農林水産統計年報』などにより作成。

|       |   |   |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|---|---|
|       | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
| キャベツ  | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| 米     | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| サツマイモ | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

問 4 最後に、ミイコさんは、東三河地域における他地域との結びつきを調べた。次の表1は、東三河地域を発着地とした他府県との年間旅客数\*を示したものであり、JとKは静岡と長野のいずれか、力とキは自動車\*\*と鉄道のいずれかである。表1をみてミイコさんたちが話し合った会話文中の空欄Kとキに当てはまる語句の正しい組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 108

\*通勤・通学目的を除く、幹線交通機関を利用した県境を越える旅客流動。  
\*\*自家用自動車、タクシーなど。バスは除く。

表 1

(単位：万人)

|   | J 県 | K 県   | 大阪府 |
|---|-----|-------|-----|
| 力 | 8   | 32    | 46  |
| キ | 111 | 1,826 | 22  |

統計年次は 2015 年度。全国幹線旅客純流動調査により作成。

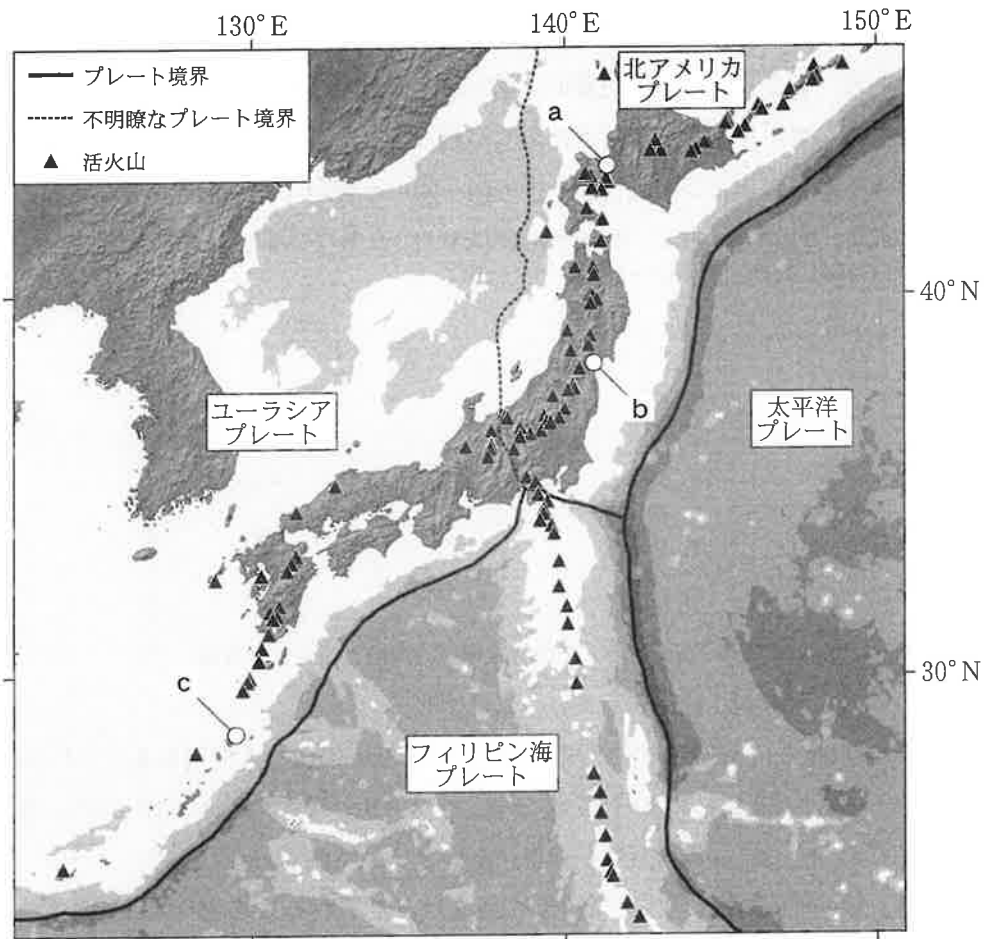
ミイコ 「地域との結びつきは、産業に関わる物流のほか、人流にもあらわれるね」  
レオン 「交通手段による旅客数の差は、( K ) 県が最も大きいね。特に ( キ ) による旅客数が非常に多いという特徴もみられるね」  
コハク 「地域活性化には、地域外から観光などで訪れる人を増やす取組みも大事になるね」

|   |     |    |     |    |
|---|-----|----|-----|----|
|   | ①   | ②  | ③   | ④  |
| K | 静岡  | 静岡 | 長野  | 長野 |
| キ | 自動車 | 鉄道 | 自動車 | 鉄道 |

第3問 日本の自然環境と防災に関する次の問い(問1～4)に答えよ。(配点 13)

問1 プレート境界に位置する日本列島においては、地震が頻発する。次の図1に関することがらについて述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

109



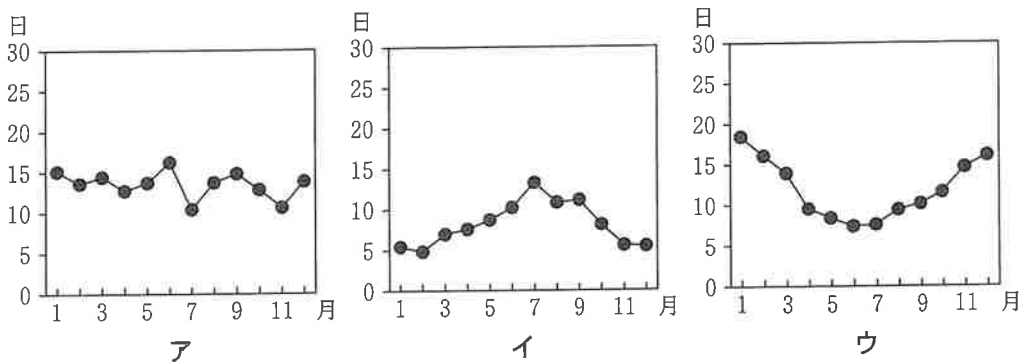
海域は色の濃い部分ほど、水深が深いことを示す。気象庁の資料などにより作成。

図1

- ① 東北地方の活火山は、南北方向に分布する傾向があり、太平洋プレートの北アメリカプレートへの沈み込みと関連している。
- ② 中国・四国地方では、他の地方と異なり、活火山が少なく、直下型地震も発生しない。
- ③ 九州地方の活火山は、列状に連なっており、ユーラシアプレートとフィリピン海プレートとが離れつつある現象と関係している。
- ④ 東シナ海は、太平洋に比べて面積が小さく水深も浅いため、東シナ海に震央のある地震では、南西諸島への津波が生じることはない。

問 2 次の図 2 中のア～ウは、図 1 中の a～c のいずれかの都市における月別降水日数\*を示したものである。ア～ウと a～c との正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 110

\* 1 mm 以上の降水があった日数。



1991～2020 年の平均値。気象庁の資料により作成。

図 2

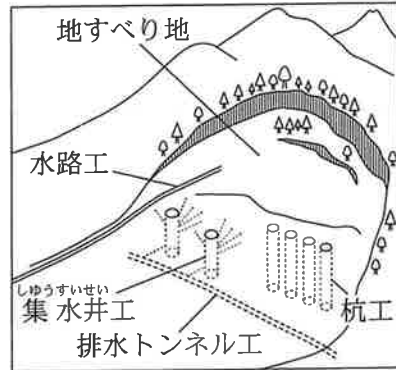
|   | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | a | a | b | b | c | c |
| イ | b | c | a | c | a | b |
| ウ | c | b | c | a | b | a |

問 3 次の資料 1 中の空欄カとキに当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 111

資料 1 地すべり地の利用と地すべり対策



地すべり地の 3D 画像



地すべり対策を示した模式図

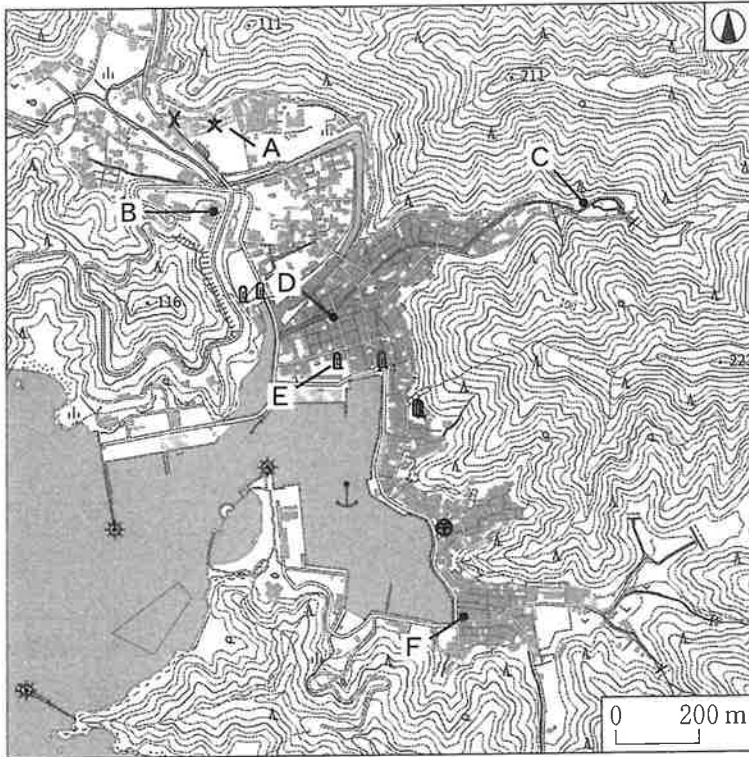
日本には地すべり地が多くみられ、人々によって農地として利用されてきた。例えば、3D 画像で示した地すべり地は、周囲の山林より緩傾斜であり、主に（カ）として利用されている。

地すべり地は、人々に多くの恵みをもたらす一方、地すべりは災害を引き起こすことがある。地すべりは、地下水位が（キ）したときに生じやすいため、地表水や地下水を制御する、模式図のような対策がとられている場合もある。

国土交通省の資料などにより作成。

|   | ①   | ②   | ③  | ④  |
|---|-----|-----|----|----|
| カ | 果樹園 | 果樹園 | 棚田 | 棚田 |
| キ | 上昇  | 低下  | 上昇 | 低下 |

問 4 次の図3は、過去に津波による被害を受けた地域の現在の地形図を示したものである。この地域における津波や津波防災について述べた文として下線部が最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 112



地理院地図により作成。

図 3

- ① Aの学校は、Bの公共施設に比べて、標高が高く、敷地も広いため、津波発生時の避難場所に適している。
- ② Cは谷の中に位置しており、津波による浸水の深さは、海岸からCに向かうほど大きな値となる。
- ③ Dにある津波避難タワーは、低地に建てられており、標高の高い場所への迅速な避難が困難になる人の利用が想定されている。
- ④ Eにみられる自然災害伝承碑の地図記号は、F付近の集落にはみられないため、F付近の集落では津波発生時に避難する必要性は低い。

第4問 世界の生活文化に関する次の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)

問1 住居の形態は自然環境と密接にかかわっている。次の写真1中のア～ウは、北半球のいくつかの地域にみられる、床を高くした形態の住居を撮影したものである。また、後の図1は、ア～ウのいずれかがみられる地域A～Cの気候に関するいくつかの指標を示したものである。ア～ウとA～Cとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 113

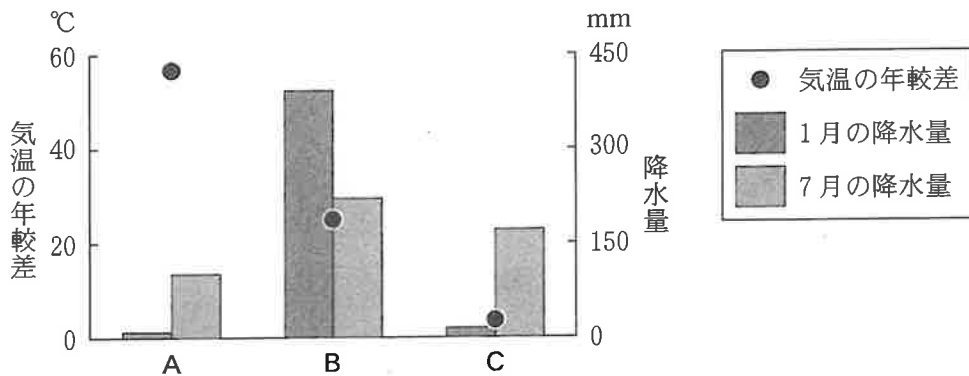


ア

イ

ウ

写真1



気象庁の資料により作成。

図1

|   | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | A | A | B | B | C | C |
| イ | B | C | A | C | A | B |
| ウ | C | B | C | A | B | A |



問 2 生活文化は、他地域との交流から影響を受ける。次の資料 1 中の E と F は、日本におけるブラジルまたはベトナム国籍をもつ居住者数と、ブラジルまたはベトナムにおける日本国籍をもつ居住者数のいずれかである。また、資料 1 中の文章カとキは、ブラジルとベトナムのいずれかにおける日本との交流に関することがらについて述べたものである。日本国籍をもつ居住者数とブラジルに関する文章との組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

114

資料 1

| E<br>(単位：千人) |        |        | F<br>(単位：千人) |        |        |
|--------------|--------|--------|--------------|--------|--------|
|              | 2000 年 | 2020 年 |              | 2000 年 | 2020 年 |
| ブラジル         | 75.3   | 49.6   | ブラジル         | 254.3  | 208.5  |
| ベトナム         | 2.6    | 23.4   | ベトナム         | 16.9   | 448.0  |

【日本との交流に関することがら】

カ 日本企業の進出が盛んなため日本からの長期滞在者が多い。2000 年代以降、現地の人々が日本語を学べる中学校や高校が増えている。

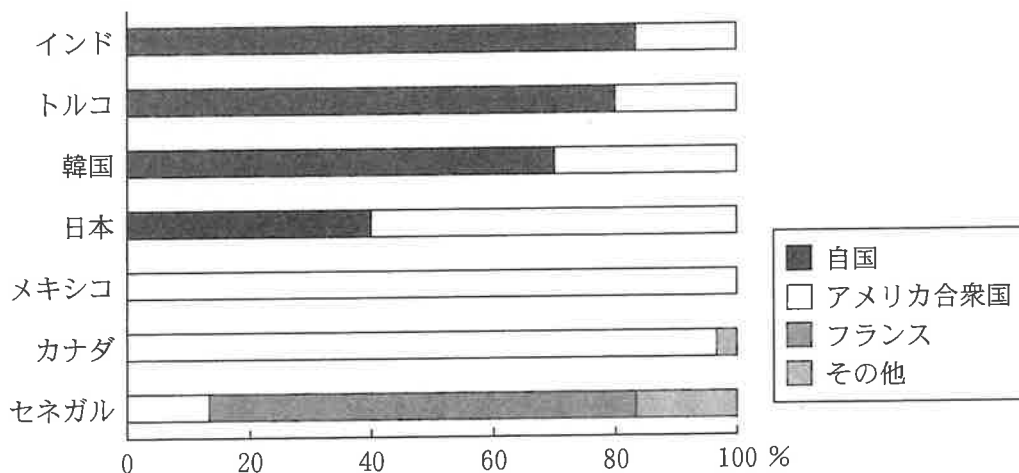
キ 両国の政策を背景に多くの日本人が移住した。日本に関連した祭りや催しが行われており、現地の人も多く参加している。

『海外在留邦人数調査統計』などにより作成。

|             | ① | ② | ③ | ④ |
|-------------|---|---|---|---|
| 日本国籍をもつ居住者数 | E | E | F | F |
| ブラジルに関する文章  | カ | キ | カ | キ |

出題範囲：地理総合

問 3 映像や音楽などのコンテンツの流通は、各地の生活文化に影響を与える。次の図 2 は、いくつかの国における 2015～2017 年に公開された長編映画のうち、各年の興行収入額等上位 10 作品の合計 30 作品について、制作国別に作品数を割合で示したものである。図 2 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 115

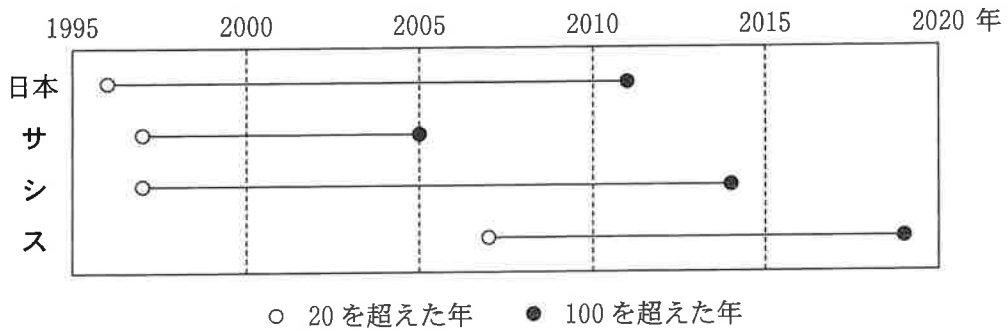


制作国は主な制作会社の本社所在地による。UNESCO の資料などにより作成。

図 2

コンテンツのグローバルな流通には様々な背景がかかわっており、アフリカ西部の①セネガルのように旧宗主国との文化的なつながりが影響している場合もある。②新興国の中にも自国の映画産業が盛んな国がみられる。また、③韓国のように自国の映像作品や音楽を積極的に輸出している場合もある。映画産業が盛んなアメリカ合衆国で制作された映画は、グローバルな影響力をもっており、作品数でみると、④英語話者の割合が高い国ほどアメリカ合衆国の影響は大きい。

問 4 情報通信技術は、各地の生活文化を変容させている一方で、その普及の程度は、国により異なる。次の図3は、日本といくつかの国について、人口100人当たりの携帯電話契約数が20と100を超えた年を示したものであり、サ～スは、アメリカ合衆国、ケニア、シンガポールのいずれかである。国名とサ～スとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 116



World Development Indicators により作成。

図3

|         | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---------|---|---|---|---|---|---|
| アメリカ合衆国 | サ | サ | シ | シ | ス | ス |
| ケニア     | シ | ス | サ | ス | サ | シ |
| シンガポール  | ス | シ | ス | サ | シ | サ |

# 歴史総合

(解答番号  ~ )

**第1問** 歴史総合の授業で、「歴史上における境界」という主題を設定し、生徒が探究した。これらの活動に関して述べた次の文章A～Cを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。(資料には、省略したり、改めたりしたところがある。)(配点 25)

A 最初の授業で、児玉さんは国際関係における「境界」に着目して、19世紀後半の東アジア諸国の国境に関連する資料を見つけ、パネルを作成した。

## 資料

我が国と貴国との条約では、(中略)日清間の境界を確定せず、一昨年に台湾出兵が発生した。昨年また我が国と朝鮮との間で事件が起こったのも、この条約に境界を明記していないためである。

(『大日本外交文書』)

## パネル

中国王朝を中心とする世界観には、理念上、「境界」はないとされたが、実際には、中国王朝と周辺諸国・諸民族との間には、上下関係で結びつけられた秩序が存在していた。

それは、①主権国家からなる国際秩序とは異なっていた。そのため、18世紀末にイギリス人マカートニーは、琉球諸島の帰属先に対する戸惑いを記録している。

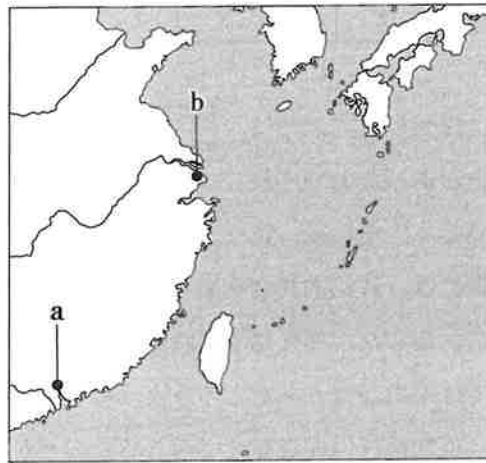
また、資料は、19世紀後半に朝鮮で起こった事件の後、当時の日本公使が李鴻章に主張したものである。ここからは、日本が清を中心とする国際秩序に対抗しようとしていたことが分かる。朝鮮王朝は、それをどのように受け止めただろうか。

問 1 下線部②について述べた文あ・いと、後の図に示された、18世紀末にイギリス人が自国船での利用を公認されていた港の場所 a・b について、最も適当なものの組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 101

下線部②について述べた文

あ 朝貢と冊封によって結びつけられた秩序。

い 諸国家が、外部の干渉を受けずに、国境内の統治権を認め合う秩序。



- ① あ— a      ② あ— b      ③ い— a      ④ い— b

問 2 資料とパネルから読み取れることや、その背景について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 102

- ① 資料中の「我が国と貴国との条約」とは、下関条約である。
- ② 資料中の「事件」が起こったのは、清仏戦争の前である。
- ③ 資料中の「事件」が起こった時期の日本では、外国人は自由にどこにでも居住できた。
- ④ 資料中の「事件」を契機に、日本と朝鮮はともに領事裁判権を認め合う対等な条約を締結した。

出題範囲：歴史総合

B 次の授業で、丸島さんは、疫病の流行が「境界」を意識させることに興味を持ち、先生と話をしている。

丸 島：⑥ 1858年の日本でのコレラ流行は、アメリカ軍艦ミシシッピ号の乗組員がもたらしたものだとされています。私はこの時代の水際対策に興味があるのですが、各国はどのように国境で検疫を行い、人やモノの移動を制限したのでしょうか。

先 生：1851年の国際衛生会議では、検疫の実施をめぐる大きく対立しました。例えば、**ア**は、**イ**ということを理由に、検疫に反対しました。

丸 島：検疫実施に反対したことには、**ア**が穀物法を廃止したことにも通じる考え方があったのですね。

先 生：そのとおりです。その後、第一次世界大戦終結から第二次世界大戦勃発までの時期には、政治的対立を乗り越えて、国際保健協力を発展させる動きも見られました。例えばこの時期、**ウ**にもかかわらず、国際保健の面では協力がなされたというような事例が挙げられます。

丸 島：なるほど、疫病流行は国を越えて起こるものだからこそ、対立を乗り越えて国際協力を実現することが重要だという認識が、こうして生まれたのですね。

問 3 会話文中の空欄 **ア** に入る国の名と、 **イ** に入る文との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **103**

- ① アーイギリス  
イーコレラの国内侵入を水際で阻止し、人的被害を抑制する必要がある
- ② アーイギリス  
イー国家が、船の通行や入港を制限することで、貿易を妨げるべきではない
- ③ アース페인  
イーコレラの国内侵入を水際で阻止し、人的被害を抑制する必要がある
- ④ アース페인  
イー国家が、船の通行や入港を制限することで、貿易を妨げるべきではない

問 4 会話文中の空欄 **ウ** に入る文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **104**

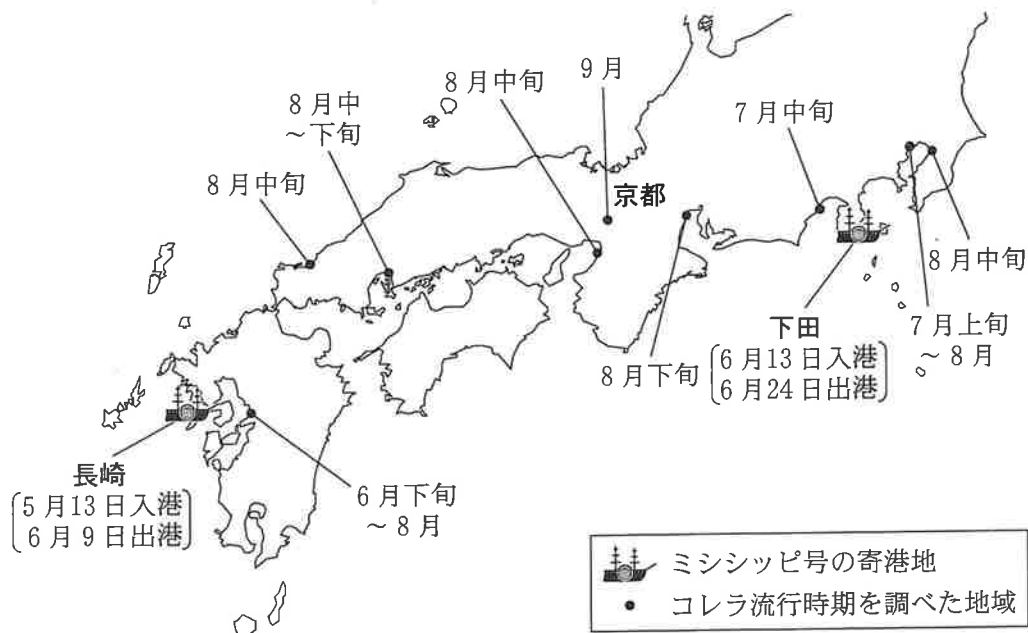
- ① イギリスが、「光榮ある孤立」政策を堅持していた
- ② パレスチナに建国されたイスラエルが、アラブ諸国との間で対立を深めていた
- ③ 日本が、盧溝橋事件をめぐる調査に反発し、国際連盟を脱退した
- ④ 第一次世界大戦で敗戦国となったドイツが、当初国際連盟に加盟できなかった

出題範囲：歴史総合

問 5 丸島さんは下線部①についてさらに探究するため、後日、「維新史料網要データベース」などを用いて、ミシシッピ号の寄港地と各地の流行時期を調べ、地図を作成した。地図から考えられる事柄をまとめたメモ1・2の正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

105

地 図 ミシシッピ号の寄港地と九州～関東地方のコレラ流行時期



メモ 1

関東地方でのコレラ流行が近畿地方・中国地方より早いのは、下田から感染が広がったからだと考えられる。

メモ 2

近畿地方・中部地方のコレラ流行拡大の起点となったのは、流行時期から見て、京都であったと考えられる。

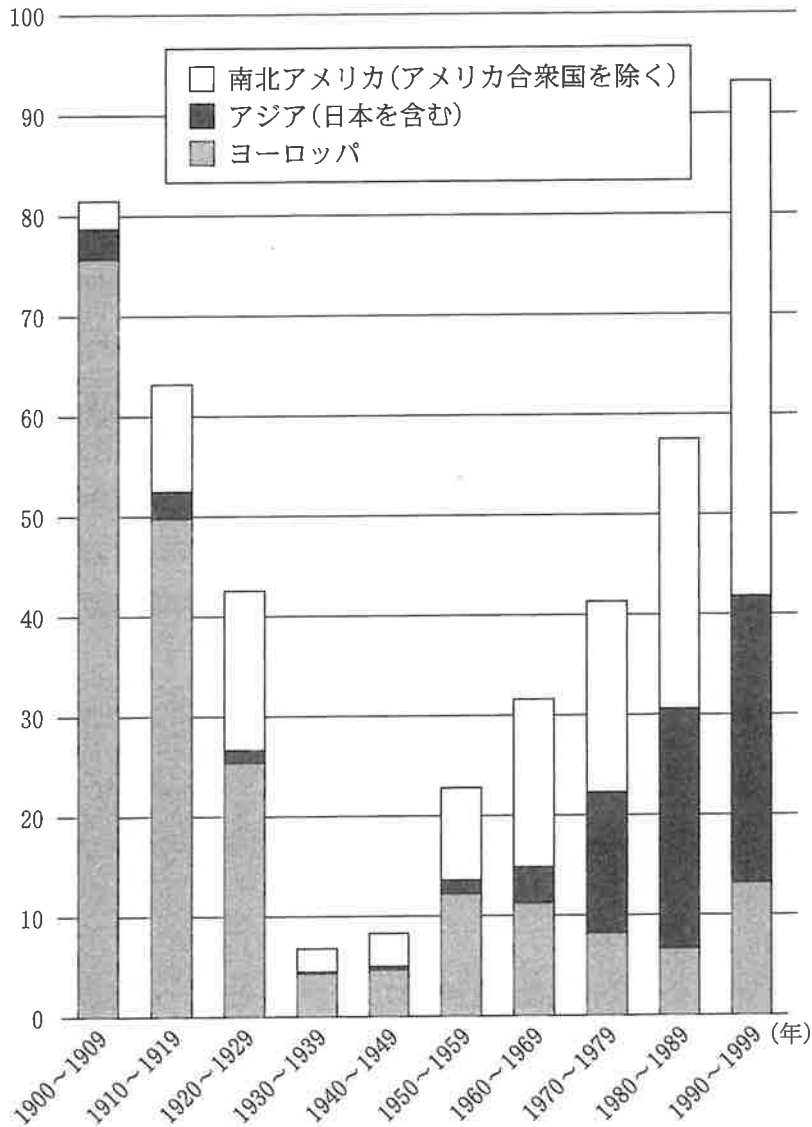
- ① メモ1のみ正しい。
- ② メモ2のみ正しい。
- ③ 二つとも正しい。
- ④ 二つとも誤っている。



C 授業後に、「境界」がもたらす人やモノの移動の制限という問題に着目した松田さんは、アメリカ合衆国へ渡った移民について調べ、**グラフ**を作成した。

**グラフ** アメリカ合衆国への出身地域別移民数

(単位：10万人)



(2021 Yearbook of Immigration Statistics より作成)

出題範囲：歴史総合

問 6 グラフから読み取れることとして適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 106

- ① 1900～1929年の時期では、ヨーロッパからの移民が最多を占めている。
- ② 世界恐慌が始まってからの10年間に、移民の総数が急激に減少している。
- ③ ベトナム戦争を契機に、アジアからの移民が減少している。
- ④ 冷戦終結後の10年間には、南北アメリカ大陸からの移民は400万人を超えている。

問 7 松田さんは20世紀後半の時期に着目して、アメリカ合衆国を含む西側諸国とほかの地域との間の、人やモノの流れに影響を与えた出来事を調べ、メモにまとめた。メモⅠ～Ⅲに書かれている出来事について、古いものから年代順に正しく配列したものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 107

メモⅠ

チェコスロヴァキアでは、民主化を求める動きがワルシャワ条約機構軍の介入により挫折した。このことが、西側諸国への亡命者が増えるきっかけとなった。

メモⅡ

鄧小平が、「四つの現代化」を国家の基本方針として決定した。このことが、アメリカ合衆国への留学や、企業の相互進出のきっかけとなった。

メモⅢ

カストロが、社会主義政権を樹立した。このことが、アメリカ合衆国に難民が流出するきっかけとなった。

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ① メモⅠ — メモⅡ — メモⅢ | ② メモⅠ — メモⅢ — メモⅡ |
| ③ メモⅡ — メモⅠ — メモⅢ | ④ メモⅡ — メモⅢ — メモⅠ |
| ⑤ メモⅢ — メモⅠ — メモⅡ | ⑥ メモⅢ — メモⅡ — メモⅠ |

- 問 8 児玉さん、丸島さん、松田さんは、さらに探究するために、「人やモノの移動が境界を越えて促進された場合の影響」という主題を立て、その主題を探究するための問いあ・いを考えた。問いあ・いと、それぞれの問いを考察するための学習活動として最も適当なものW～Zとについて、組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

108

主題を探究するための問い

- あ ベルリンの壁が崩壊したことによって、人やモノの移動は、どのような影響を受けたのだろうか。
- い 明治政府が、海外から知識や技術を輸入したことで、人々の生活はどのように変化したのだろうか。

考察するための学習活動

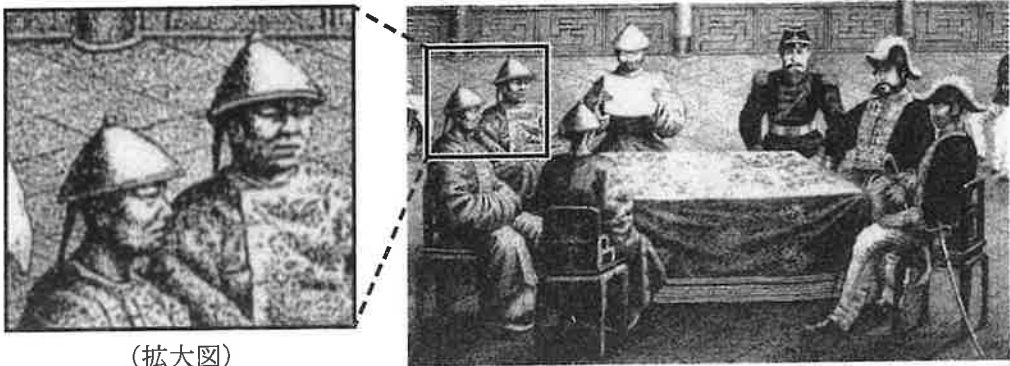
- W ドイツ関税同盟が成立した前後における、物流の違いを比較する。
- X 1988年と1990年の東西ドイツにおける、人口の流動を記した資料を比較する。
- Y 第一次世界大戦の講和会議における、日本政府の外交方針を調べる。
- Z お雇い外国人が関わった産業施設を見学し、労働環境について調べる。

- ① あ—W    い—Y
- ② あ—W    い—Z
- ③ あ—X    い—Y
- ④ あ—X    い—Z

**第2問** 歴史総合の授業で、身の回りの諸事象が日本や世界の歴史とどのようにつながっているかを、装いの歴史を通して、資料を基に探究することとした。これらの活動に関して述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。(資料には、省略したり、改めたりしたところがある。)(配点 25)

A 政治家・官僚・軍人の装いを題材としながら、図1・2から読み取れる情報について生徒と先生が話をしている。

図1



(拡大図)

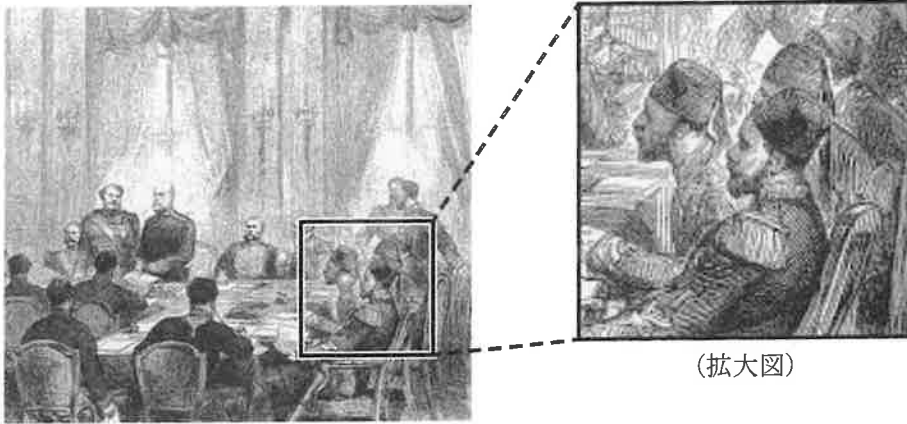
高橋：図1では、装いの異なる二つの集団が向き合っています。

水野：左側の人たちは、頭の後ろで髪を結っています。これはべんぱつ辮髪(弁髪)ですね。

高橋：図1の説明文にも、そう書いてありました。右側で対応しているのは、日本人のようです。国家間の公式の外交の場で洋服を着ています。

先生：そうすると、①図1の会談が行われた時期を推定できますね。

図 2



(拡大図)

中 島：私が見つけた図 2 は、1878 年に ㊦ ベルリン で開催された国際会議の様子を描いています。

大 井：みんな洋服を着ていますが、右端の人たちの帽子は独特ですね。

先 生：これは「トルコ帽」といって、オスマン帝国の政治家や軍人が着用した被<sup>かぶ</sup>り物です。19 世紀前半に洋装化と合わせて導入されたものですが、礼拝の邪魔にならないよう、つばが付いていません。

大 井：オスマン帝国の近代化改革は ア と呼ばれますが、トルコ帽の採用は、イ することで帝国の立て直しを図るという、この改革の方向性を象徴しているようです。

先 生：素晴らしい考察です。このように図像から読み取れる情報は多いのですが、ほかの資料と組み合わせるとさらに分かることがあります。例えば、㉟ 政治家や軍人が着ていた洋服は、次第に庶民にも広まっていきます。統計資料から、この点を探究してみましょう。

出題範囲：歴史総合

問 1 会話文中の空欄 **ア** に入る語句と、 **イ** に入る文との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **109**

- ① アー タンジマート      イー 急速な世俗化政策により西洋化を推進
- ② アー ドイモイ          イー 急速な世俗化政策により西洋化を推進
- ③ アー タンジマート      イー イスラームの儀礼に配慮しつつ西洋化を推進
- ④ アー ドイモイ          イー イスラームの儀礼に配慮しつつ西洋化を推進

問 2 前の会話文を参考にしつつ、下線部④を推定する方法について述べた文あ・いと、その方法で絞り込んだ時期として最も適当なものW～Zとについて、組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **110**

下線部④を推定する方法

- あ 中国の官吏の間で、辮髪（べんぱつ）の風習（ふうじゆ）が広く見られた時期を調べる。
- い 日本の政治家や軍人が、洋装（やうさう）を取り入れていった時期を調べる。

絞り込んだ時期

- W 清（しやう）が滅亡（めつわう）する契機（けいぎ）となった辛亥革命（しんがく）までの時期。
- X 溥儀（ぼぎ）を執政（しやくてい）とする満洲国（まんしゅうこく）が建国（けんこく）されるまでの時期。
- Y 近代的（きんてき）軍隊（くわい）が創設（そうせつ）される契機（けいぎ）となった明治維新（めいし）以降（いこう）の時期。
- Z 日本の第一次（だいいち）世界大戦（せかいたいせん）への参戦（さんせん）以降（いこう）の時期。

- ① あ－W      い－Y
- ② あ－W      い－Z
- ③ あ－X      い－Y
- ④ あ－X      い－Z

- 問 3 下線部①に関連して、中島さんは日本とドイツの交流に興味を持ち、修好通商条約締結のために日本にやって来たドイツ(プロイセン)の使節団の情報を、ノートにまとめた。ノートについて述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 111

ノート

- I 1860年5月、ベルリンを<sup>た</sup>発ち、地中海から紅海を経てインド洋に入った。同年8月、シンガポールで別隊と合流した。
- II 1860年9月、日本に達して条約締結交渉を始めた。日本側で交渉にあたったのは、安政の五か国条約の時と同様であった。翌年1月、日本との間に修好通商条約が結ばれた。

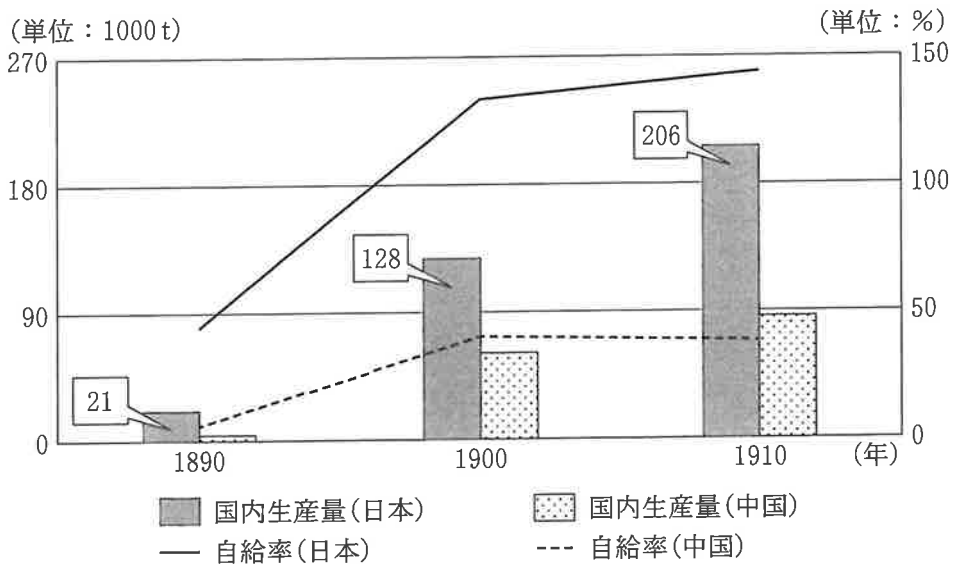
- ① Iについて、当時ヴィルヘルム2世が、積極的な対外政策を進めていた。
- ② Iについて、当時シンガポールは、ドイツ(プロイセン)の植民地であった。
- ③ IIについて、日本は、ドイツ(プロイセン)との条約以前に、他国と修好通商条約を結んでいた。
- ④ IIについて、当時、諸外国との条約締結交渉にあたったのは、朝廷であった。

出題範囲：歴史総合

問 4 下線部㉔に関連して、洋服の素材生産に興味を持った高橋さんたちは、日本と中国における綿糸の生産量と自給率を調べて、グラフを作成した。綿糸の生産量に関して述べた文あ・いと、グラフから読み取れることに関して述べた文 X・Y とについて、最も適当なものの組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。

112

グラフ 機械製綿糸の生産量と自給率(1890～1910年)



(阿部武司『日本綿業史』、久保亨ほか『統計でみる中国近現代経済史』などより作成)

綿糸の生産量に関して述べた文

- あ 綿糸の生産量は、力織機の台数から推計できる。
- い 綿糸の生産量は、紡績機のすいすう錘数から推計できる。

グラフから読み取れることに関して述べた文

- X 中国では、1910年の時点で、国内生産量が国内消費量を上回っていた。
- Y 帝国議会開設後の10年間に、日本の国内生産量は5倍以上増加した。

- ① あ－X      ② あ－Y      ③ い－X      ④ い－Y



B 三つの班が、女性の装いに関する資料を収集し、発表に向けた準備をしている。

問 5 1班は、1920～1930年代の東アジアの女性の装いについて調べ、パネル1を作成した。パネル1から読み取れることや、その背景について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 113

### パネル1

- ・欧米の最新の装いや髪型を模倣した女性は、1920年代後半の東京や大阪で、モダンガールと呼ばれた。
- ・大衆化の進展に伴い、1930年代の京城や上海、天津などでも、モダンガールの装いが見られた。
- ・上海で1931～1937年に発行された女性誌『玲瓏』<sup>れいろう</sup>では、モダンガールが表紙を飾ることもあった。

- ① 日本のモダンガールと呼ばれた女性の髪型は、ロングヘアを特徴としていた。
- ② 東アジアでは、独立国、植民地、租界を問わず、モダンガールの装いが見られた。
- ③ モダンガールが闊歩<sup>かつぽ</sup>した1930年代の京城には、統監府が設置されていた。
- ④ 『玲瓏』が上海で創刊された当時の中国は、中華人民共和国である。

問 6 1班は、さらに、1920～1930年代のイタリアでも、フランスから影響を受けて、新しいファッションが見られたことに関心を持った。そこで、イタリアのファッション雑誌に掲載された、ムッソリーニが設立したモード公社の目標に関する記事(資料)を手に入れた。資料について述べた文あ・いの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 114

資 料

第一の目標は、衣服産業の国内市場の制圧である。国内の芸術家、職人、産業家、商人は、フランスびいきの消費者がイタリア製品に下す過小評価に対抗しており、最大限の支援を必要としている。

(Eugenia Paulicelli, *Fashion Under Fascism: Beyond the Black Shirt*)

あ 思想や言論を統制するファシズム体制の下、国産衣服の生産が奨励された。

い フランスもファシズム体制であったため、ファッションに対するフランスからの影響は歓迎された。

- ① あ—正    い—正
- ② あ—正    い—誤
- ③ あ—誤    い—正
- ④ あ—誤    い—誤

問 7 2班は、20世紀後半のイランにおける女性の装いについて関心を持ち、パネル2を作成した。パネル2に関して述べた文あ～えについて、正しいものの組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 115

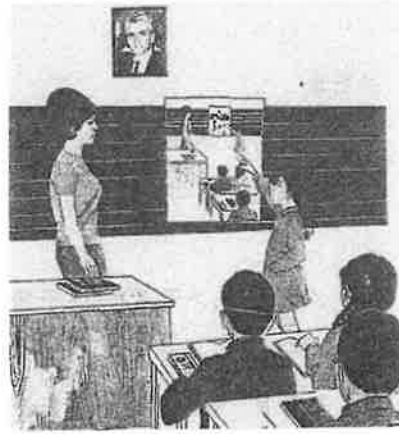
パネル2

- ・『コーラン(クルアーン)』では、女性は家族以外の男性には、「美しい部分」を隠すことが正しいとされる。
- ・イラン＝イスラーム革命の結果、女性はヴェールなどで髪や肌を隠すように義務づけられ、高校まで男女別学となった。
- ・小学校の様子を描いた挿絵1・2は、小学1年生の国語教科書のもので、教室には、それぞれの時期の国家元首の写真が掲げられている。

挿絵1



挿絵2



- あ 挿絵の授業風景を時代の古い順に並べると、挿絵1 → 挿絵2となる。
- い 挿絵の授業風景を時代の古い順に並べると、挿絵2 → 挿絵1となる。
- う イラン＝イスラーム革命の結果、西洋化が推進された。
- え イラン＝イスラーム革命の結果、イスラームの教えに基づく共和国が成立した。

① あ・う

② あ・え

③ い・う

④ い・え

出題範囲：歴史総合

問 8 3班は、女性の装いに関連して、第二次世界大戦後の女性の社会的地位や女性へのまなざしの変化について調べた。発表準備のために作成したメモⅠ～Ⅲの内容について、古いものから年代順に正しく配列したものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

116

メモⅠ

性別役割分業が完全にはなくなっていないことを背景に、「ジェンダー平等を実現しよう」が国連サミットの「持続可能な開発目標(SDGs)」の一つに採択された。

メモⅡ

日本で男女雇用機会均等法が制定され、性別役割分業にとらわれず、女性を採用したり昇進させたりすることが、事業主の努力義務とされた。

メモⅢ

アメリカ合衆国では、公民権運動などの高まりを背景に、性別役割分業や「女性らしさ」を問い直す女性解放運動(ウーマン・リブ)が起こった。

- ① メモⅠ — メモⅡ — メモⅢ
- ② メモⅠ — メモⅢ — メモⅡ
- ③ メモⅡ — メモⅠ — メモⅢ
- ④ メモⅡ — メモⅢ — メモⅠ
- ⑤ メモⅢ — メモⅠ — メモⅡ
- ⑥ メモⅢ — メモⅡ — メモⅠ

(下書き用紙)



# 公 共

(解答番号  ~ )

**第1問** 生徒Aと生徒Bが、「公共」の授業で男女共同参画社会に関する次の新聞記事の要約を作成し、探究活動をしている。後の問い(問1～4)に答えよ。

(配点 12)

## 新聞記事の要約

世界経済フォーラムが2023年の報告書でジェンダー・ギャップ指数に基づく国別順位を発表した。この指数は、各国の①男女平等の達成度を②経済、③政治、教育、健康の分野別に、0を完全不平等、1を完全平等として表したものである。日本の達成度は経済(0.561)、政治(0.057)、教育(0.997)、健康(0.973)で、総合順位では146か国中、125位だった。

問1 下線部①に関して、生徒Aと生徒Bが日本の男女平等に関する法的状況について調べている。次の会話文中の空欄  ・  に入る語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

A：日本国憲法第14条は、 を明記しており、人種、信条、性別、社会的身分又は門地による差別を禁じているよね。

B：他にも、日本は女性差別撤廃条約を批准したことに伴い、同じ年に  を制定したよね。

A：このような法があるにもかかわらず男女平等が実現していないのはなぜだろう。

B：もっと調べてみようよ。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| ① ア 法の下での平等  | イ 男女共同参画社会基本法 |
| ② ア 法の下での平等  | イ 男女雇用機会均等法   |
| ③ ア 両性の本質的平等 | イ 男女共同参画社会基本法 |
| ④ ア 両性の本質的平等 | イ 男女雇用機会均等法   |

問 2 下線部①に関連して、生徒Aと生徒Bは、仕事にかかわる性別役割意識について調べるなかで、内閣府の資料を見つけた。次の表1は、生徒たちが、その資料の中の二つの調査項目について、「そう思う」を選んだ回答者数と「どちらかといえばそう思う」を選んだ回答者数との合計の割合を、肯定的な回答割合としてまとめたものである。表1から読み取れることとして適当でないものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 102

表1 (%)

| 「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ」への肯定的な回答割合 |      |        |      | 「同程度の實力なら、まず男性から昇進させたり管理職に登用するものだ」への肯定的な回答割合 |      |        |      |
|-------------------------------------|------|--------|------|--|------|--------|------|
| 男性 20代                              | 26.2 | 女性 20代 | 14.5 | 男性 20代                                       | 20.4 | 女性 20代 | 11.0 |
| 男性 30代                              | 25.6 | 女性 30代 | 17.7 | 男性 30代                                       | 20.7 | 女性 30代 | 10.4 |
| 男性 40代                              | 27.2 | 女性 40代 | 23.3 | 男性 40代                                       | 17.6 | 女性 40代 | 10.4 |
| 男性 50代                              | 32.2 | 女性 50代 | 24.7 | 男性 50代                                       | 15.7 | 女性 50代 | 8.4  |
| 男性 60代                              | 31.2 | 女性 60代 | 28.0 | 男性 60代                                       | 15.8 | 女性 60代 | 9.4  |

(注1) 対象は全国の男女 20代～60代である。

(注2) 各年代区分の割合は、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」を選んだ回答者数の合計を基に再計算を行い、小数第2位を四捨五入した値である。

(出所) 内閣府「令和4年度 性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究 調査結果」(内閣府 Web ページ)により作成。

- ① 「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ」への肯定的な回答割合は、女性 20代～女性 60代では、年代が上がるほど高くなっている。
- ② 「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ」への肯定的な回答割合は、男性 20代の方が女性 20代よりも 10.0 ポイント以上高い。
- ③ 「同程度の實力なら、まず男性から昇進させたり管理職に登用するものだ」への肯定的な回答割合は、男性 20代と男性 30代のみ 20.0% を超えている。
- ④ 「同程度の實力なら、まず男性から昇進させたり管理職に登用するものだ」への肯定的な回答割合は、60代において男女の差が最も大きい。

出題範囲：公共

問 3 下線部㉔に関して、次の表 2 は、日本を含む 4 か国の国政における女性議員比率(以下、女性議員比率)の国際比較を示したものである。後の先生 T と生徒 A と生徒 B の会話文を読み、表 2 と会話文から読み取れることとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 103

表 2 女性議員比率の国際比較 (%)

|     | 1960 年 | 1970 年 | 1980 年 | 1990 年 | 2000 年 | 2010 年 | 2020 年 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| X 国 | 13.8   | 14.0   | 27.8   | 38.4   | 42.7   | 45.0   | 47.0   |
| Y 国 | 1.5    | 2.1    | 4.3    | 6.9    | 10.9   | 18.9   | 39.5   |
| Z 国 | 3.9    | 2.3    | 3.6    | 6.4    | 14.0   | 16.8   | 27.3   |
| 日本  | 1.5    | 1.7    | 1.8    | 2.3    | 7.3    | 11.3   | 9.9    |

(注 1) 数値は二院制の国では下院における女性議員数を基に算出したものである。

(注 2) 各年 1 月の女性議員比率で、小数第 2 位を四捨五入した値である。

(出所) Inter-Parliamentary Union (IPU), *Parline database on national parliaments*  
(IPU Web ページ)により作成。

A : 女性議員比率を上げるための方法のひとつとして、候補者の 20～30 % など一定の割合を女性に割り当てるクォータ制があるということですが、X 国ではどうなっているのでしょうか。

T : X 国では、1990 年頃から候補者名簿の男女比率が均等になるように、各政党が自主的に努めているんです。

B : Y 国では、2000 年に候補者を男女均等にすることを各政党に義務付ける法が制定されたと聞きました。

T : Y 国では、人口の半数を占める女性の権利として候補者を男女均等にしたいんです。しかも、こちらは義務なので、候補者の男女比率が均等でない政党には、政党助成金が減額されるという罰則があります。

B : 女性議員比率を上げるためには様々な方法があるんですね。

A : Z 国は、クォータ制を導入していないのに、女性議員比率は上昇していますね。



T：そうですね。Z国は、クォータ制以外にも、どのようなことが女性議員比率を上げるのかを調べるための良い事例になりそうです。

B：日本で2018年に制定された政治分野における男女共同参画推進法とは、どのようなものなのでしょうか。

T：各政党に候補者の男女比率を均等にする努力を促す法律で、罰則はありません。

A：私たちはこれから有権者になるから、この問題に関心をもっていこうと思います。

- ① X国では、女性議員比率が初めて上昇し始めたのは、各政党が候補者名簿の男女比率を均等にする努力を始めた時期である。
- ② Y国では、各政党の候補者の男女比率を均等にする法を制定した年とその10年後とを比較すると、女性議員比率は8.0ポイント高い。
- ③ Z国では、クォータ制を導入していないが、女性議員比率は1960年以降、常に日本の女性議員比率より高く、Y国より低い。
- ④ 日本では、各政党に候補者の男女比率をできる限り均等にすることを促す法律が制定された後、女性議員比率はZ国を上回った。

問 4 生徒Aと生徒Bは、これまでの探究活動を振り返って会話をしている。次の会話文中の空欄 **ア** ～ **ウ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **104**

A：社会のなかには男女間の差別だけでなく、様々な差別があることが指摘されているよね。平等には二種類あるって学んだけれど、差別のない社会を実現する上で、どちらの平等が重視されるべきなのだろうか。

B：「個性や属性にかかわらず、すべての人を同じように扱うこと」という意味での平等は「 **ア** 平等」だと学んだね。法律や制度という点では、こちらの意味での平等は、日本ではかなり実現しているんじゃないのかな。

A：でも、平等を規定した法律が定められていても、事実として差別が残ってしまうことがあるよね。この問題に対してはどうすればいいのだろう。

B：その問題に対しては、クォータ制のような制度を新たに導入することによって、「 **イ** 平等」を実現するやり方があるね。

A：差別の問題があることは広く知られていても、実際には差別がなくならないことはあるから、そうした取組みが必要な場合もあるだろうね。

B：例えば、アイヌ民族に対する差別については、2019年に **ウ** によってアイヌ民族は法律上初めて「先住民族」と明記されたよ。

A：そういえば2020年、北海道しろおい白老町に、アイヌ民族の歴史や文化を学ぶことのできる施設である「民族共生象徴空間(ウポポイ)」が完成したね。

B：平等について考えるためには、人々の違いを多様性として捉えて、お互いにその存在を認め合うことが重要だろうね。差別のない社会を作るためには、法律や制度を整えるだけでなく、私たちの真摯な努力が求められていると言えるね。

- ① ア 形式的      イ 実質的      ウ アイヌ文化振興法
- ② ア 実質的      イ 形式的      ウ アイヌ文化振興法
- ③ ア 形式的      イ 実質的      ウ アイヌ施策推進法(アイヌ民族支援法)
- ④ ア 実質的      イ 形式的      ウ アイヌ施策推進法(アイヌ民族支援法)

**第2問** ある学校では、毎年卒業生による講演会が行われている。今年はビジネスの分野で活躍する卒業生が招かれた。次の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)

問1 先生Tは、講演会に向けて、持続可能な社会や経済の在り方について授業を行った。授業の内容に関心をもった生徒Aと生徒Bは、社会関係資本と社会的共通資本について調べて、次のメモ1とメモ2にまとめた。後の会話文中の下線部①～④は、それぞれメモ1とメモ2から読み取れることの説明である。その内容として適当でないものを①～④のうちから一つ選べ。 105

メモ1 社会関係資本

メモ2 社会的共通資本

この資本は、個人と共同体や個人間のつながりを意味するものである。この資本を形成する過程では、直接の見返りを期待せず、いずれ誰かがお返しをしてくれると信頼して行動することが望ましいとされる。

この資本は、すべての人々が豊かで文化的な生活を送ることを可能にするものである。この資本を形成する過程では、自然、経済、社会の維持において、市場的な基準を無批判に取り入れてはならないとされる。

(パットナム『孤独なボウリング』  
柴内康文訳に基づく)

(宇沢弘文『社会的共通資本』に基づく)

- A：メモ1によれば、① 例えば、誰も手入れをしていない公園の清掃は、直接的な報酬に動機づけられて行うことが望ましいと判断できます。
- B：メモ1には、② 毎日会積をして信頼関係を築くことも、社会的なつながりやその広がり(注)に寄与することが含意されていると思います。
- A：メモ2から、③ 例えば、河川や森林は、私有が認められている場合でも、その管理には社会的な基準を考慮する必要があると読み取れます。
- B：メモ2によれば、④ すべての人々の生活を豊かで文化的なものにするには、調和的な経済的環境を整えることが求められていると言えます。
- T：社会や経済の在り方には様々な考え方がありますね。明日の講演会では、授業で学んだ経済の基本原則に関係づけて内容の理解に努めましょう。

出題範囲：公共

問 2 講演会の冒頭で、講演者は社会や環境に配慮した事業の立ち上げ時を振り返り、「起業にはビジネスのアイデアだけでなく、資金調達もまた重要であった」と話した。その話を聞いた生徒 A は、資金調達の方法について調べた。不特定多数から資金を集めて新規事業を立ち上げる場合の、次の資金調達の手段ア～ウとその特徴 X～Z の組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

106

- ア 株式の発行
- イ 社債の発行
- ウ クラウドファンディング

X 企業は調達した資金を期日までに返済する義務がある。事業の業績に関わりなく、資金の提供者に対して、確定した金額の利子を支払う。

Y 企業は調達した資金を返済する義務がない。事業の業績に必ずしも関わりなく、資金の提供者に対して、あらかじめ約束した特典などを提供する。

Z 企業は調達した資金を返済する義務がない。事業の業績に応じるかたちで、資金の提供者に対して、各々の出資比率に基づき配当などを配分する。

- ① アー X    イー Y    ウー Z
- ② アー X    イー Z    ウー Y
- ③ アー Y    イー X    ウー Z
- ④ アー Y    イー Z    ウー X
- ⑤ アー Z    イー X    ウー Y
- ⑥ アー Z    イー Y    ウー X

問 3 講演者は「海外で事業を展開する際、為替レートの変動を注視する必要がある」と話した。その話を聞いた生徒Bは、国内外の販売価格の変化について計算して考えた。いま、ある日本企業が、国内において600万円で販売している商品Kを、各時点における為替レートでドル換算した価格で、アメリカにおいて販売しているとする。一年前と現在とで為替レートに変化が生じた場合の、日本企業の商品Kのアメリカにおける販売価格の変化を、次のノート1に記した。ノート1中の空欄 **ア** ～ **ウ** に入るものの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。 **107**

ノート1

|   |
|---|
| <p>● 為替レートの変化</p> <p>一年前：1ドル＝150円，日本国内における商品Kの販売価格600万円</p> <p>現在：1ドル＝100円，日本国内における商品Kの販売価格600万円</p>                                |
| <p>● アメリカにおける販売価格の変化</p> <p>上記の為替レートの変化は， <b>ア</b> と判断することができます。このとき，アメリカにおける商品Kの現在の販売価格は，一年前に比べて <b>イ</b> 万ドル <b>ウ</b> なっています。</p> |

- ① ア 円安    イ 2    ウ 高く
- ② ア 円安    イ 2    ウ 安く
- ③ ア 円安    イ 12    ウ 高く
- ④ ア 円安    イ 12    ウ 安く
- ⑤ ア 円高    イ 2    ウ 高く
- ⑥ ア 円高    イ 2    ウ 安く
- ⑦ ア 円高    イ 12    ウ 高く
- ⑧ ア 円高    イ 12    ウ 安く

出題範囲：公共

- 問 4 生徒Cは、講演会をきっかけにして、ビジネスを営んでいく上で、企業を取り巻く経済状態も重要であることに気づき、各企業の経済活動と日本銀行による金融政策との関係について調べて、次のノート2にまとめた。ノート2中の空欄 **ア** ～ **ウ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。 **108**

ノート2

私が今日の講演会を聞いて関心をもったことは、中央銀行による金融政策が、日々の経済活動にどのように影響を及ぼすのかという点です。

例えば、不況の際、日本銀行は景気を回復させるために **ア** を行うとされています。このとき、日本銀行は公開市場操作として、**イ** を実施することによって貨幣を供給し、短期金融市場において政策金利が **ウ** するように誘導します。この金利の動きに連動して、市中銀行の貸出金利も **ウ** するため、企業や家計の経済活動が刺激されると考えられています。

こうした金融政策の景気変動に関する理論上の効果を期待して、日本銀行の政策が実施されてきました。今後は、各企業の事業だけでなく、金融政策の動向にも注目していきたいと思います。

- |   |   |       |   |           |   |    |
|---|---|-------|---|-----------|---|----|
| ① | ア | 金融引締め | イ | 売りオペレーション | ウ | 上昇 |
| ② | ア | 金融引締め | イ | 売りオペレーション | ウ | 低下 |
| ③ | ア | 金融引締め | イ | 買いオペレーション | ウ | 上昇 |
| ④ | ア | 金融引締め | イ | 買いオペレーション | ウ | 低下 |
| ⑤ | ア | 金融緩和  | イ | 売りオペレーション | ウ | 上昇 |
| ⑥ | ア | 金融緩和  | イ | 売りオペレーション | ウ | 低下 |
| ⑦ | ア | 金融緩和  | イ | 買いオペレーション | ウ | 上昇 |
| ⑧ | ア | 金融緩和  | イ | 買いオペレーション | ウ | 低下 |

(下書き用紙)

公共の試験問題は次に続く。

**第3問** 生徒A，生徒B，生徒Cは，「公共」の授業で裁判所の役割について調べる課題学習に取り組んでいる。次の問い(問1～4)に答えよ。(配点 13)

問1 生徒Aは，一票の格差の是正を求める裁判について関心をもち，衆議院議員の選挙区の定数や有権者数の変化を調べて，一票の重みが最も大きい選挙区と最も小さい選挙区を選び出し，次の表1～3を作成した。生徒Aは，生徒Bと表1～3を見ながら後の会話をした。会話文中の空欄 **ア** ～ **ウ** に入るものの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。

**109**

表1 1990年

| 選挙区     | 定数 | 有権者数(万人) |
|---------|----|----------|
| 神奈川県第4区 | 4  | 134      |
| 宮崎県第2区  | 3  | 32       |

表2 2000年

| 選挙区      | 定数 | 有権者数(万人) |
|----------|----|----------|
| 神奈川県第14区 | 1  | 47       |
| 島根県第3区   | 1  | 19       |

表3 2014年

| 選挙区    | 定数 | 有権者数(万人) |
|--------|----|----------|
| 宮城県第5区 | 1  | 23       |
| 東京都第1区 | 1  | 49       |

(注) 有権者数は，いずれも千人の位を四捨五入して，単位を「万人」として  
いる。

(出所) 自治省選挙部「衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査結果調(平成2年2月18日執行)」，同「衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査結果調(平成12年6月25日執行)」及び総務省自治行政局選挙部「衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査結果調(平成26年12月14日執行)」により作成。



- A：一票の格差が広がっていくと、それを是正するために、選挙区や議員定数の見直しがされることがあるんだ。
- B：衆議院議員の選挙区の数が「10増10減」というニュースを見たよ。
- A：それも、一票の格差の是正のためのものだね。
- B：選挙区は時代とともに変わっていくということかな。表1は、アの導入よりも前のものだよ。
- A：そうだね。このときは、一票の格差がイ倍程度にまで至っていて、最高裁判所は、このような一票の格差が、憲法に違反する状態になっていたと判断しているんだ。
- B：表2と表3のときには、最高裁はどう判断したのかな。
- A：最高裁は、2000年の選挙のときは合憲と判断したけど、2014年の選挙のときは憲法に違反する状態であったと判断したそうだよ。
- B：そうすると、2000年の選挙については、ウ倍を超える一票の格差を、最高裁は許容したということかな。
- A：その通り。最近では、一票の格差を是正するための努力を国会がしているかどうかとも、最高裁は評価しているらしいね。

- |   |   |       |   |   |   |   |
|---|---|-------|---|---|---|---|
| ① | ア | 小選挙区制 | イ | 3 | ウ | 2 |
| ② | ア | 小選挙区制 | イ | 3 | ウ | 3 |
| ③ | ア | 小選挙区制 | イ | 4 | ウ | 2 |
| ④ | ア | 小選挙区制 | イ | 4 | ウ | 3 |
| ⑤ | ア | 中選挙区制 | イ | 3 | ウ | 2 |
| ⑥ | ア | 中選挙区制 | イ | 3 | ウ | 3 |
| ⑦ | ア | 中選挙区制 | イ | 4 | ウ | 2 |
| ⑧ | ア | 中選挙区制 | イ | 4 | ウ | 3 |

出題範囲：公共

問 2 生徒Bは、日本の最高裁の違憲法令審査について調べている。最高裁の違憲判決の内容に関する説明として正しいものを次のア～ウからすべて選んだとき、その組合せとして最も適当なものを、後の①～⑦のうちから一つ選べ。

110

- ア 尊属殺人罪の法定刑を死刑または無期懲役刑に限定する刑法の規定は、普通殺人と比べて著しく不合理な差別的取扱いをするものであり、憲法に違反する。
- イ 女性について前婚の解消または取消しの後6か月間の再婚を禁止する期間を定める民法の規定のうち、100日を超えて禁止期間を設ける部分は、不合理なものであり、憲法に違反する。
- ウ 一票の格差が合理的に許容される程度を超えており、公職選挙法の規定が選挙の時点で憲法に違反しているときには、選挙を常にやり直さなければならない。

- ① ア                      ② イ                      ③ ウ  
④ アとイ                ⑤ アとウ                ⑥ イとウ                ⑦ アとイとウ

問 3 生徒Bは、日本の裁判所はどのような役割を果たしているのかを、「公共」の授業を担当している先生に尋ねた。次の文章は、先生による解説の一部である。文章中の空欄 **ア** には後の語句 a・b のいずれかが、空欄 **イ** には後の語句 c・d のいずれかが、空欄 **ウ** には後の記述 e・f のいずれかが入る。空欄 **ア** ～ **ウ** に入る語句や記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。 111

裁判所は、社会で起きている様々なトラブルを、法を適用して解決しています。裁判には、いくつかの種類があり、例えば、国や地方公共団体による公権力の行使を取り消したり、差し止めたりするための裁判は、**ア**と呼ばれています。

裁判の当事者が、自分たちに適用される法律は憲法に違反しており、そもそも無効であると主張することがあります。こうした主張がされたときに、裁判所は、法律が憲法に違反しているかどうかを審査することができます。憲法は、最高裁は違憲法令審査の権限をもつ**イ**であると定めています。

法律は、選挙によって選出された国会議員たちが、多数決原理に従って作るものです。そのため、多数派の選好や利害が反映されることがあります。憲法は、**ウ**ことを規定しているので、たった一人の個人であっても、憲法が保障している権利が侵害されているのかどうかを、裁判所に審査するよう求めることができます。したがって、少数派や個人の権利を擁護するという役割を裁判所が担うことが期待されているのではないのでしょうか。

**ア**に入る語句

- a 行政裁判      b 裁判員裁判

**イ**に入る語句

- c 特別裁判所      d 終審裁判所

**ウ**に入る記述

- e 何人も裁判を受ける権利を奪われない  
f 最高裁の裁判官は国民審査に付される

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| ① アー a    イー c    ウー e | ② アー a    イー c    ウー f |
| ③ アー a    イー d    ウー e | ④ アー a    イー d    ウー f |
| ⑤ アー b    イー c    ウー e | ⑥ アー b    イー c    ウー f |
| ⑦ アー b    イー d    ウー e | ⑧ アー b    イー d    ウー f |

出題範囲：公共

問 4 生徒Cと生徒Aは、日本における犯罪と刑罰の関係について、次の会話をした。会話文中の空欄 **ア** ・ **イ** に入る後の記述 a～c の組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **112**

C：裁判所で刑事裁判をいくつか傍聴してきたけど、被告人が有罪なのか、無罪なのかを決めるのは、本当に難しいことだと感じたな。

A：そうだね。人が人を裁くときは、公正な裁判に努めなければならない。それでも冤罪えんざいが生まれることはある。そういう場合に備えて、**ア** があるということを学んだね。

C：それ以外に気になることもある。過去にも刑罰を受けたことがある、という被告人もいたんだ。そういう人には、犯した罪に対する報いとして刑罰を科すだけでいいのかな。加害者が犯罪行為をするに至った原因を突き止めて、それを改善していくべきだと思う。

A：刑罰の目的にはいろいろなものがあるよね。「罪に対する報い」という考え方のほかに、「人々が罪を犯すことを予防する」、「本人が再び罪を犯すことがないようにする」という考え方もあるんだ。

C：なるほど。犯罪の予防に関わるものとしては、**イ** があると学んだよね。刑罰が何のためにあるのか、より深く考えていけば、犯罪が生じないような社会づくりのために何が必要なのかを考えることにもつながりそうだね。

a 判決の判断材料となった事実認定に合理的な疑いがもたれるような証拠が見つかったときに裁判をやり直す仕組み

b 犯罪被害者やその家族の被った損害を回復するために、国が給付金を支給する仕組み

c 罪を犯した20歳未満の少年について、保護や教育を通じた矯正を目指す仕組み

- ① アー a イー b    ② アー a イー c    ③ アー b イー a  
 ④ アー b イー c    ⑤ アー c イー a    ⑥ アー c イー b

**第4問** 「公共」の授業のまとめとして、生徒Aの班は、「現実社会の諸課題の解決に向けて、人と人との対話や議論をする公共空間を持続的に形成するには、どのようなことを考えるべきか」という課題を設定し、探究活動を行った。次の問い(問1～4)に答えよ。(配点 13)

問1 生徒Aの班は「公共」の授業で、公共空間の形成に関して、次の先生の説明を受けた。先生の説明中の空欄 **ア** ～ **ウ** に入るものの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。 **113**

先生の説明

「公共空間」とは、「人間同士のつながりや関わりによって形成される空間」を意味する。そこでは、人々が主体的に参加し、互いの意見を尊重しながらこの空間を形成していくことが期待されている。

『コミュニケーション的行為の理論』という著書のある **ア** によれば、公共空間では対等な立場で自由に意見を交わすという共通理解のもとで、合意を形成していくことが大切であり、そのような合意形成には **イ** が必要である。

また別の哲学者は著書『人間の条件』で、人間の営みを「生命を維持するために必要な営み」である「労働」、「道具や作品などを作る営み」である「仕事」、「人と人との **ウ** 営み」である「活動」の三種類に分け、三番目の「活動」こそが公共空間を形成する、と論じている。

- |   |   |        |   |        |   |             |
|---|---|--------|---|--------|---|-------------|
| ① | ア | アーレント  | イ | 対話的理性  | ウ | 言葉を通して関わり合う |
| ② | ア | アーレント  | イ | 対話的理性  | ウ | 契約を結んでこれを守る |
| ③ | ア | アーレント  | イ | 他者危害原理 | ウ | 言葉を通して関わり合う |
| ④ | ア | アーレント  | イ | 他者危害原理 | ウ | 契約を結んでこれを守る |
| ⑤ | ア | ハーバーマス | イ | 対話的理性  | ウ | 言葉を通して関わり合う |
| ⑥ | ア | ハーバーマス | イ | 対話的理性  | ウ | 契約を結んでこれを守る |
| ⑦ | ア | ハーバーマス | イ | 他者危害原理 | ウ | 言葉を通して関わり合う |
| ⑧ | ア | ハーバーマス | イ | 他者危害原理 | ウ | 契約を結んでこれを守る |

出題範囲：公共

問 2 公共空間の形成についての授業を受けた生徒 A の班は、現在の人間同士の関わりについて情報収集することにし、次の表 1・表 2 を見つけた。表 1・表 2 の各年齢層とも上段の数字は 2018 年調査の、下段の数字は 2022 年調査の結果を表している。

表 1 「時間のゆとりの有無」(%) 表 2 「自由時間の過ごし方」(複数回答) (%)

| 年齢      | ゆとりがある | ゆとりがない | わからない |
|---------|--------|--------|-------|
| 18～29 歳 | 65.9   | 34.1   | 0.0   |
|         | 64.7   | 34.8   | 0.5   |
| 30～39 歳 | 54.5   | 45.4   | 0.1   |
|         | 48.6   | 50.0   | 1.4   |
| 40～49 歳 | 52.8   | 47.1   | 0.1   |
|         | 48.1   | 49.1   | 2.8   |
| 50～59 歳 | 61.5   | 38.3   | 0.2   |
|         | 56.5   | 43.2   | 0.3   |
| 60～69 歳 | 73.7   | 26.3   | 0.1   |
|         | 64.9   | 31.5   | 3.6   |
| 70 歳以上  | 85.2   | 14.3   | 0.6   |
|         | 75.4   | 20.5   | 4.1   |

| 年齢      | インターネットやソーシャルメディアの利用(メールや動画視聴を含む) | 友人や恋人との交際 | 社会参加(PTA・地域行事・ボランティア活動など) |
|---------|-----------------------------------|-----------|---------------------------|
| 18～29 歳 | 41.7                              | 37.1      | 2.4                       |
|         | 61.4                              | 46.2      | 1.1                       |
| 30～39 歳 | 33.6                              | 18.6      | 3.6                       |
|         | 51.9                              | 18.9      | 0.9                       |
| 40～49 歳 | 29.9                              | 15.2      | 4.4                       |
|         | 45.6                              | 16.8      | 2.5                       |
| 50～59 歳 | 25.9                              | 16.0      | 5.9                       |
|         | 35.5                              | 15.5      | 3.9                       |
| 60～69 歳 | 16.5                              | 16.2      | 9.4                       |
|         | 25.3                              | 11.0      | 5.1                       |
| 70 歳以上  | 8.2                               | 18.8      | 10.7                      |
|         | 13.4                              | 12.7      | 8.6                       |

(注 1) 表 1 の「ゆとりがある」は「かなりゆとりがある」と「ある程度ゆとりがある」とを合わせた割合であり、「ゆとりがない」は「あまりゆとりがない」と「ほとんどゆとりがない」とを合わせた割合である。

(注 2) 表 1 に示されている数値は、四捨五入している。そのため、各年齢層の合計は 100 % にならない場合がある。

(注 3) 「自由時間の過ごし方」の選択肢は、表 2 に示しているもの以外に「睡眠、休養」、「家族との団らん」、「旅行」などがあるが、省略している。

(出所) 内閣府「国民生活に関する世論調査」(平成 30 年、令和 4 年調査)(内閣府 Web ページ)により作成。

生徒Aの班は表1・表2から、2018年調査と2022年調査を比べた場合の変化を読み取った上で、意見を出し合った。次の意見ア～ウのうち、表1・表2を正しく読み取ったものの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑦のうちから一つ選べ。なお、表1・表2の読取りに関する部分には下線を付している。

114

- ア 「時間のゆとりの有無」について「ゆとりがある」と回答した割合が半数を下回るようになったのは「30～39歳」と「40～49歳」だ。 この二つの年齢層は、「自由時間の過ごし方」として「インターネットやソーシャルメディアの利用」をあげた割合が半数を超えるようになった。 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、外出の機会が少なくなり、インターネットやソーシャルメディアの利用機会が増えたのかな。
- イ 「時間のゆとりの有無」について「ゆとりがない」と回答した割合は、すべての年齢層で上がっているが、上がった割合が1ポイント未満だったのは「18～29歳」だけだ。 また「自由時間の過ごし方」として「友人や恋人との交際」をあげた割合に関して、9ポイント以上増えたのは「18～29歳」だけで、50歳以上については、どの年齢層も減っている。 「18～29歳」の人々への新型コロナウイルス感染拡大の影響は、他の年齢層とは異なるのかも。
- ウ 「自由時間の過ごし方」として「社会参加」をあげた割合は、どの年齢層でも減っている。 だけど「70歳以上」は、「社会参加」の割合が他のどの年齢層より高いままであり、「時間のゆとりの有無」について「ゆとりがある」と答えた割合も、他のどの年齢層より高いままだ。 時間のゆとりがないと、社会参加は難しくなるのではないだろうか。

- ① ア                      ② イ                      ③ ウ  
④ アとイ                ⑤ アとウ                ⑥ イとウ                ⑦ アとイとウ

- 問 3 探究活動の成果を授業で発表する上で対話の力に注目した生徒Aの班は、哲学対話を実践している哲学カフェに参加し、参加者たちの発言を記録した。参加者たちの次の発言Ⅰ～Ⅲのうち、帰納的に推論されているものの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑦のうちから一つ選べ。 115

Ⅰ

哲学カフェの参加者にも、話し合うときの態度はいろいろあるけど、お互い安心して話せるように、穏やかな態度で相手の発言を最後まで聞き、よく考えてから発言するように決めたとこ、対話が活発にできるようになった。これらの事実が何度もあったことから、活発な哲学対話は、安心して話せる取り決めがあれば可能になるという経験則が導き出せるね。

Ⅱ

人間には、自分の考えや意見を自由に述べる権利があり、お互いに認め合い尊重し合う義務がある。そうであるならば、哲学カフェに限らず、職場でも学校でも、参加者がお互いに、相手には自由に発言する権利があると考え、相手の話を尊重して最後までしっかりと聞くことを、対話のルールにしなければならないことになるね。

Ⅲ

哲学カフェに初めて参加した人が素朴な質問をしてくれると、これまで繰り返し問うてきた問題に新たな光が当てられて、問いが深まった。そんなときに、対話のおもしろさを感じられた。同じ実感を他の参加者たちももっていた。これらの経験を基にして、どんなに素朴であっても、率直に質問や疑問を出し、問いを深めていくことが哲学対話の方針になったんだよ。

- ① Ⅰ                      ② Ⅱ                      ③ Ⅲ  
 ④ ⅠとⅡ                  ⑤ ⅠとⅢ                  ⑥ ⅡとⅢ                  ⑦ ⅠとⅡとⅢ



- 問 4 生徒Aの班はこれまでの探究活動の成果を踏まえ、公共空間の持続的形成について、対面と非対面という点に着目して構想メモを作成した。次の構想メモ中の下線部①～③の記述と、それぞれに該当する後の事例ア～ウとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 116

### 構想メモ

新型コロナウイルス感染拡大期に、ICT(情報通信技術)が本格的に活用され始めた。例えば①別々の場所にいる人たちが、ICTを使うことで、対面の場に来ることなく、対話や議論に参加できるようになった。これは「非対面的関わりのみのタイプ」である。

また、②今まで対面の場に参加できなかった人が、ICTを使って、対面の場に非対面で参加できるようにもなった。これは「対面的関わりに非対面的関わりが加わっているタイプ」である。

「対面的関わりのみのタイプ」については、例えば③その場にいる人たちが互いに気楽に質問したり、知識や技能を相手の反応を確認しながらていねいに伝えたりすることがしやすい。

非対面的関わりと対面的関わりとのバランスをどのようにとるかが、公共空間の持続的形成にとって課題になってくるだろう。

- ア これまで対面で実施されていた会議が、事情でオンライン会議に変更されたので、すべての参加者はインターネットで会議に出席した。
- イ 料理教室に講師と生徒が集まり、生徒は講師から受けた指導に基づいて料理を作り、その場で講師に味見をしてもらい講評を受けた。
- ウ 身体的な事情のため外出できなかった人が、地元の公民館に集まった人々が行っている対話集會に、インターネットで参加した。

- ① ① a—ア b—イ c—ウ      ② ① a—ア b—ウ c—イ  
 ③ ① a—イ b—ア c—ウ      ④ ① a—イ b—ウ c—ア  
 ⑤ ① a—ウ b—ア c—イ      ⑥ ① a—ウ b—イ c—ア